

月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を見つめよう ・生き物をさがそう ・植物を育てよう(1) 	<p>【自然事象への関心・意欲・態度】 自然事象を意欲的に追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・チョウを育てよう 	<p>【科学的な考え方】 自然事象を比較しながら問題を見だし、差異点や共通点をとらえ、問題を解決する。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・風やゴムで動かそう ・植物を育てよう(2) 花をさかせるころ 	<p>【観察・実験の技能・表現】 簡単な器具や材料を見つけたり使ったり作ったりして、観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく表現する。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・わたしのけんきゅう 	<p>【自然事象についての知識理解】 生物の成長の様子や体のつくりにはきまりがあることや、光、電気及び磁石にはきまった性質があること、太陽と地面の様子には関係があることなどを理解する。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> 実をつけるころ ・虫を調べよう 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・光とかがみ 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・かげと太陽 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ものと重さ 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・電気の通り道 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・じしゃく 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・つくってあそぼう 	
年間授業時数		90
授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実験や観察を大切にし、できるだけ一人一人が個別にできるようにする。 ○ 学習したことを生かせるように可能な限りものづくりを取り入れていく。 ○ 調べ学習やまためにテレビや書籍、また、コンピュータも活用する。 ○ 学習の中での工夫や失敗を大切にし、自然の不思議に目を向ける学習にする。 	
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元ごとの評価テストだけでなく、観察・実験の計画や予想、結果などを記した観察カードやワークシートの記録を大切にする。 ○ 実験・観察では、意欲的に取り組んでいるか、準備やあとかたづけをきちんとしているかを評価する。 	
学習方法 (家庭学習) など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休み前に自由研究の事前指導を行うとともに、夏休み中に継続して取り組めるものにチャレンジさせる。 ○ 授業の中でも、ものづくり(見出した特性を生活に生かすこと)を大切にし、家庭でも牛乳パックやペットボトルなどの材料を使って、物作りに取り組ませる。 	